

今年は秋の訪れが早いのか、朝晩の冷え込みに驚く毎日です。そろそろ熱帯が恋しくなる時期になりますね♡

山国・小塩上松に参加しました

8月26日（土）に開催された、小塩の上松神事のお手伝いをさせて頂きました。上松（あげまつ）は愛宕信仰を由来とし、日の神様である愛宕山に松明（たいまつ）を奉納するもの。地上15メートルの灯炉木の天辺に据えられた【もじ】に火を灯した松明を投げ入れる神事です。

私は20日に行われた準備作業、祭り当日の全てに参加。今までは遠くから見つめるだけだった灯炉木や、もじの大きさには脱帽です。

しかし、松明・もじの製作はそれ相応の熟練（投げ縄は藁を使って縄ないをします）が必要であり、神事の継続については若い担い手を育てていく取り組みもまた急務であると感じます。私も縄ないくらいはまともにできるよう、親類から藁をもらって練習をしようかと思っています。

今年は私のほか、小塩で実地研修をしておられる京都建築専門学校生徒さんが参加して下さいました。松明の投げ入れができなかったのが悔しかったようで、「来年も参加して、一番に松明をもじに投げ入れたい」と話しておられたのが印象に残りました。

最後に、今回お話を頂戴しました【小塩上松保存会】の皆様へ心より感謝申し上げます。



川遊び

まだ暑さの残る9月上旬、職場の有志とお知り合いの方々をお誘いしてゴリ採りをしてきました。

私自身、子どもの頃に楽しんでいた川遊びをまたやりたいと常々考えておりました。夏には川という最高の遊び場所があることを繋いでいきたいのです。ならば、大人がまず楽しまなくては! ということで、いざ実行。

序でに魚とりもしようと釣竿やゴリ獲りカゴも携えて。佃煮を作ろうと意気込んで臨んだゴリ獲りの結果は、、、いまいちでした。100匹以上は獲れたかと思いますが、この程度では佃煮はできないですね。獲れたゴリは素揚げにして食べましたが、臭みもなく美味しく平らげることができました。ビールがあれば最高なのですが、運転をしなくてはならないので我慢我慢……。ジャコ釣りはカップラーメンのスープに浮かんだトウモロコシの粒を餌にしてみました。

水に落とせば直ぐに【もじ】が寄ってききましたので、ごくごく簡単に釣れます。ごむしを餌にするより簡単に釣れました。相当飢えているのか？好奇心が強いのか？気になるところ。



勿論のことながら、魚とりばかりしていても飽きてしまいますので、合間に淵で泳いだり、コーヒ一片手に歓談したりと、一日たっぷり楽しみました。

ゴリ獲りに使用したカゴはお借りしたのですが、今や作り手がないとの事。こういったものもいつか博物館で民芸品として展示されるようになるのか・・・と思うと寂しい限りですね。

